

例会報告

第2798回例会報告議事録

日時 令和7年9月9日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト：なし

ビジター：板津守様(柏RC)

勝田秀一様(柏RC)

S.A.A.：小野会員

会長挨拶

柳田会長



残念なお知らせからお話しさせていただきます。今井勝フェローが先月末で退会届が出ておりまして、先週の理事会で退会ということになりましたので、ご報告させていただきます。

石破さんで株価がこんなに変わるのかというくらい、昨日は平均株価が一時800円以上、上振れました。次どうなるのか、マスコミが騒いでいますが、今後乞うご期待というところでございましょうか。

自動車の話です。9月7日にホンダプレリウドという車が30年振り位に発売されました。何にびっくりしたかという、まずハイブリッドという点です。

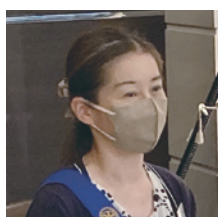
NSXというのがホンダのスポーツカーで一番上にあって、その下にガソリン車、ハイブリッドだとNSXのトリプルモーターのハイブリッドの車があります。

プレリウドという、僕が21歳の頃に乘っていた時期がありました。そんな車が今、650万です。躊躇しましたけど、年内ギリギリに来そうだとのことと、とりあえず1台オーダーしましたので、ご興味のある方はお声がけください。色はグレーです。

今日の卓話は瀧日フェローにお願いしています。どうぞよろしくお願いします。

親睦委員会報告

関根委員長



9月30日(火)に親睦例会を開催いたします。出席がバツテンになっている方も是非ご都合がよろしければ出席お願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

出席委員会報告

石原委員長



25名(出席免除者含む)出席(全員で32名) 出席率78.12%

業務による欠席：甲斐会員、木村(政)会員、佐藤会員、寺井会員、
福武会員、前田会員、湯下会員

ZOOMによる出席：古谷野会員、藤本会員

幹事報告

梶幹事



今日は特にございませんが、例会後に理事会がありますので、理事の方はよろしくお願ひいたします。



寝てる時に口呼吸をしていて、ちょっと喉を痛めました。口呼吸はいけいんです。ですからマスクをして寝ています。なんとか声が出ていますのでお話しします。お聞き苦しい所があるかもしれませんが、お許しいただきたいと思います。

今日は最近読んだ本の中から、たぶん皆さんが興味を持つだろうと思うことを拾い上げてお話ししようかと思っています。

最初はドイツの首相だったアンゲラ・メルケルさんの回顧録です。メルケルさんは16年間ドイツの首相をやっていました。日本の首相は1年未満の人が多いのでそれと比べるとすごい長いです。世界的に評価された政治家でしたので興味をもって読みました。

意外と国際政治の裏側が読み取れるようで面白かったです。

印象深かったのは、世界の首脳というのは公式の会談で話をしていると思ったら、意外とプライベートでファーストネームで呼び合って話をしているそうです。それが首脳的意思決定に影響しているそうです。

ウクライナのロシアによる侵略やプーチン大統領に関する記述もあります。

ウクライナに関わる歴史的な背景をちょっと頭に入れておく必要があります。まず1991年にソ連邦が崩壊しました。ソ連邦を構成していた大小様々な国がバラバラになりました。

ウクライナは1991年、ソ連邦が崩壊したほぼ1年後に国民投票をやって90%以上の得票率で独立を宣言しました。

1994年12月に全欧安全保障協力会議でブタペストにヨーロッパの首脳が集まって、ウクライナがソ連時代に持っていた核兵器をいっさい引き渡すという条件でウクライナの領土の保全を保障するという覚書、ブタペスト覚書が締結されました。これは非常に重要なことです。

ソビエト連邦を構成していたいろんな国がソビエトから離れてNATOに加盟しました。1999年にはポーランド、チェコ、ハンガリーが加盟しました。2004年には7国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ブルガリア、スロバキア、クロアチアが加盟しました。これでかなりプーチンの頭に来たとと言えます。

2004年にウクライナでオレンジ革命というものがありました。大統領選挙でロシア寄りの大統領が選ばれたのですが、不正があったとして国民が大きな反対運動をして無効にし、再選挙があって東欧寄りの大統領が選出されました。これもロシアの大統領は頭に来ました。

2014年にロシアによるクリミアの侵攻があり、ロシアはウクライナの領土クリミアを併合しました。

ブタペスト覚書がいとも簡単に紙屑になりました。

2022年2月に遂にロシアによるウクライナ侵略が行われました。

そんな中でメルケルさんは回想録の中でどんなことを書いているか。ご紹介したいと思います。

ウクライナの侵略については、クリミアの侵攻に続くロシアによる独立国家の領土保全と主権を侵犯する国際法違反であると明確に表明しています。

NATOに加盟していないウクライナやジョージアは自由がある、自分で自分の国のことを決められる

プーチンに言わせると、アメリカが金の力でそういう小国を誘惑してけしかけてNATO加盟をやらせていたとか、アメリカが冷戦に勝ったことに対して反抗心を持っていて、ロシアもまたソビエト連邦まで行かなくても連邦組織体を作りたいという野望を持っているようでした。

2000年にプーチンが大統領に就任してから、ロシアのかつての支配下にあった国々がNATO加盟国になったことは大変な屈辱だったようです。

ウクライナのNATO加盟を主張していたユシチェンコ大統領は大統領選挙の真っ只中でダイオキシンを盛られて危うく命を失いそうになりました。これはロシアの影響力の表れだと回顧録の中で表現しています。

バルト三国がEUに加盟して以来、プーチン大統領はかつての旧ソ連邦国がこれ以上EUに近づくことに関して、彼の旧ソ連邦構築する野望の妨げになるので、妨害工作をいろいろやっている。そういう国々に対して、ロシアにつくのか、それとも西欧につくのか、どちらと協力関係を結ぶのか、かなり強く迫っていた。そういう中でロシアによるウクライナ侵略が起こったのだというような言い方をしておられます。

一国のリーダーによって国民の運命がかなり左右される。ロシアのウクライナ侵攻によってウクライナの国民はかなり被害を受けています。ロシアの兵隊も大勢死んでいるはずです。

ブタペスト覚書という国際的な条約がいとも簡単に破られてしまう国際社会の冷徹な面が見えてきました。

我が国の周りも大変です。北朝鮮もあるし、中国は尖閣諸島にしょっちゅう侵犯をやったり飛行機も飛ばして来たりしています。

もう1冊は「財務省の秘密警察」という本です。元国税調査官の大村大次郎という方が書いた本です。

ざっと言いますと、政治家と高級官僚、キャリア官僚のせめぎあい、というようなものを書いたものです。キャリア官僚組織は決していい制度とは思えないという論調でした。おもしろいことがたくさん書いてありました。

高級官僚の人事というのは、第2時安倍内閣の時に政治主導で政治家による人事権をキープしようという動きがあり、内閣人事局という組織ができました。その結果、官僚による政治への忖度が強くなったそうです。その典型的な表れが森友学園事件でした。公文書の改竄です。

国会での大臣答弁というのは、ほとんど官僚が作った想定問答集で回答しています。自分の頭で考えて答える政治家もいますが、その想定問答集を頼ってる政治家が圧倒的に多いです。

安倍元首相も回顧録を書いています。その回顧録の中で、予算編成を担う財務省の力は強大で、自分達の意向に従わない政権を倒しに来ると書いています。

財務省の権力とは、非常に肥大化していて、事実上、日本の政治経済を支配していると書かれています。

国家の大きな力はふたつあり、予算策定権と徴税権だそうです。これを持っているのが財務省です。

予算は国会で決めますが、予算の原案は財務省が決めます。

それに加えて財務省が握っているのは国税庁です。財務省と国税庁は全く別組織ですが、事実上は国税庁長官というのは財務省出身者で、国税庁幹部もほとんどは財務省出身者なので、財務省が国税庁を握っていると言えます。

金融庁は大蔵省の頃は、大蔵省の中の一局でしたが、権力があまりにも集中しているということで、大蔵省から金融局を離して金融庁にして、大蔵省を財務省という名前に変えました。

権力が分割されたかのように見えたのですが、金融庁の一番最初の長官は警察省から来ましたが、それから後はずっと財務省の幹部が就任しています。ですから、事実上、金融庁も財務省の管轄にあります。

公正取引委員会もかなり財務省からの幹部が派遣されていますし、日本銀行の総裁も定期的に財務省の幹部が就任しています。

総理の秘書官は財務省の指定席です。秘書官というのは常に大臣の横にいていろんな政策のアドバイスや助言をする立場です。

これらが財務省の力の根源です

国税庁を持っているということが財務省の大きな力の根源です。その国税庁の力の大きなものは質問調査権です。

質問調査権というのは、すべての国民に対して税金に関することだったら何でも質問できるということで、聞かれた方は正直に答えなければならず、黙秘権がありません。あらゆることに関して税金に関わることであれば質問ができます。

ぜひ皆さん、脇が甘いとだめですよ。それが私の結論です。ありがとうございました。

閉会の点鐘

柳田会長

瀧日フェロー、為になる話をありがとうございました。脇の部分を具体的に今度お知らせいたしたいので、卓話をご用意させていただこうと思いますので、その時はよろしくお願いいたします。

閉会いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金 額
柏RC 板津守様	カップまつりスタッフの皆様お疲れ様でした。依田フェロー駐車場貸して頂きありがとうございました。お陰様で娘の書道パフォーマンス見る事ができました。感謝です!!	2,000円
柳田会長	瀧日フェロー卓話ありがとうございました。	1,000円
梶幹事	瀧日フェロー卓話ありがとうございます。	1,000円
荒井会員	瀧日さん卓話ありがとうございます。	1,000円
石原会員	瀧日フェロー、脇をしめていきます。 卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	瀧日フェロー、為になる卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	瀧日フェロー ありがとうございます。	1,000円
上村(文)会員	瀧日フェロー 卓話 有難うございました。	1,000円
木村(隆)会員	瀧日フェロー 卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。	1,000円
鈴木会員	本日の例会に感謝!!	1,000円
瀧日会員	卓話をさせて頂きました。	1,000円
野田会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	瀧日フェロー卓話ありがとうございました。	1,000円
松本会員	瀧日さん卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	瀧日F. 卓話ありがとうございました。	1,000円
山本会員	瀧日先生 卓話ありがとうございました。	1,000円
当 日 計		17,000円
今期累計		105,000円

●本日のランチ



今週の表紙「鳥の博物館」千葉県我孫子市高野山234番地3号

鳥と人間の共存をテーマにした、日本で唯一の鳥専門の博物館です。山階鳥類研究所が1984年に我孫子市に移転したことをきっかけに、1990年に隣接地に建設されました。

季節によって色々なイベントも開催されており、手賀沼定例探鳥会「てがたん」（毎月第二土曜日開催）には誰でも気軽に参加できます。「世界の鳥コーナー」も人気です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。